



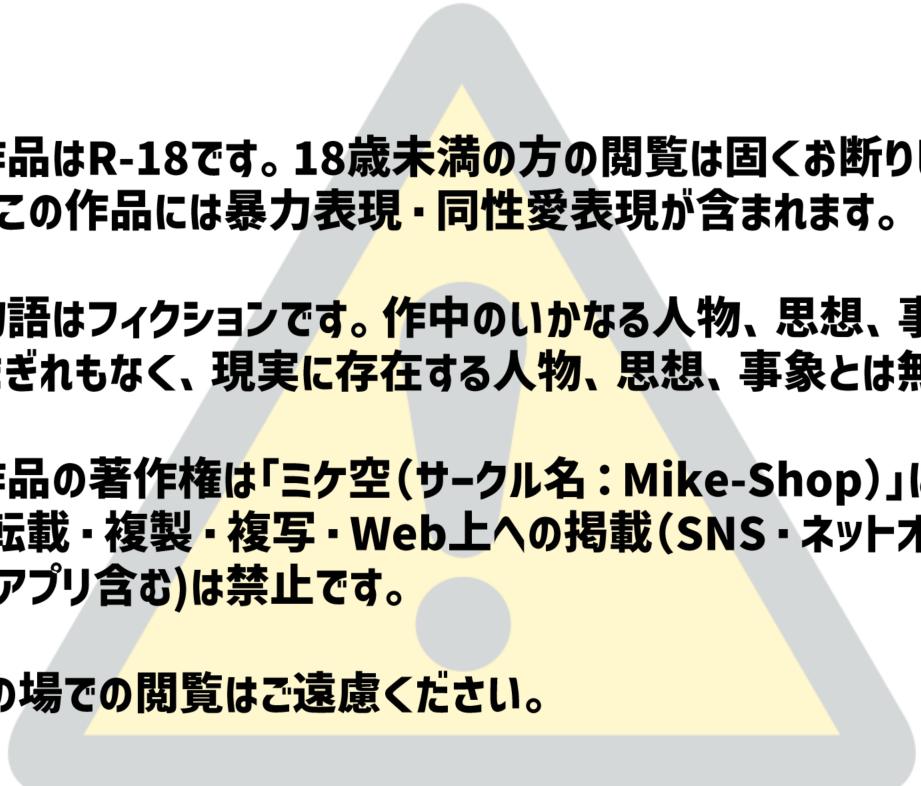
勃て！駆ける！

# レバジの塔！

vol. 1



キャラクターシート作成編

- 
- ☆この作品はR-18です。18歳未満の方の閲覧は固くお断りします。  
また、この作品には暴力表現・同性愛表現が含まれます。
  - ☆この物語はフィクションです。作中のいかなる人物、思想、事象は  
全てまぎれもなく、現実に存在する人物、思想、事象とは無関係です。
  - ☆この作品の著作権は「ミケ空(サークル名：Mike-Shop)」にあります。  
無断転載・複製・複写・Web上への掲載(SNS・ネットオーケション・  
フリマアプリ含む)は禁止です。
  - ☆公共の場での閲覧はご遠慮ください。
- 
- ☆このマニュアルを読んでキャラクターシートを作成してから  
本編を楽しんでください！
  - ☆本編は作成したキャラクターシートと筆記用具を片手に、  
プレイしてください！

やあ、初めまして！そして、ようこそ！ファイティング・ナイトの世界へ！

僕の名前は畔柳。皆は畔柳社長って呼ぶよ！

君はファイティング・ナイト…通称 FN は知っているかな？…そう！

屈強な男、いや、雄たるボクサーたちが

ひしめく世界！負けたら栄誉も、プライドも、果ては犯され貞操までも奪われる世界！…ふふ、選手たちが必死に切磋琢磨し、雄としてのプライドを守るために戦う世界だ！魅力的な世界だろう？

今日、僕が君を招待したのは、そんな FN のイベントのご招待！

そう！リングの塔、だ！

リングの塔は全 3 階のちょっとしたビルのことなんだけどね、各フロアに僕が選んだ屈強な選手たちが待ち構えているんだ！もうここまで言えばわかるだろう？そう！君は 3 連戦を勝ち抜いて、見事、最上階にたどり着くことが目的だ！

もちろん、負けた相手は好きにしてもらっていい。逆に、君が負けた時は…

ふふふふふ。

さあ、名譽と！金と！至高の男を目指して！駆けのぼってくれたまえ！

では、早速だが君のことを教えてもらおう！

キャラクターシートを見ながら答えてくれたまえ！

<b>名前</b>															
<b>パワー</b>	<input type="checkbox"/>														
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>													
<b>スピード</b>	<input type="checkbox"/>														
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>													
<b>テクニック</b>	<input type="checkbox"/>														
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>													
<b>メンタル</b>	<input type="checkbox"/>														
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>													
<b>ダメージ</b>	<input type="checkbox"/>														
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>													
<b>その他</b>															

## ◎キャラクターシート作成方法

### 【名前】

あなたの名前を記入。下の空欄は君の写真だ。顔写真やなんでも、かっこいいものがあれば載せてくれたまえ！

### 【パラメーター】

次にするべきことは「パワー」「スピード」「テクニック」の3つのパラメーターに好きにパラメーターを振ることだ。もちろん、高い方が有利だぞ。

- ・パワー：力、筋力。力あるパンチを打つことができるか。
- ・スピード：足の速さ、拳の速さ。素早いステップやパンチ、回避が出来るか。
- ・テクニック：技量の高さ。カウンターやフリッカー、コークスクリューなど多彩な技やガードを扱えるか。

どれだけ割り振ればいいかわからない、という場合は  
以下を参考にしてくれたまえ！

☆下級ランク：喧嘩上り。ボクサーとしての経験がほとんどないクラス。  
→ パラメーターを合計10程度。ミケキャラで言えば小川信二や今田晃樹など。

☆中級ランク：アマチュアボクサー。ある程度の練習を重ね、経験や試合をこなしてきたクラス。  
→ パラメーターを合計20程度。ミケキャラで言えば天河翼、火宮竜など。

☆上級ランク：プロボクサークラス。修練を重ね、プロボクサーとしてもやつていける程度のクラス。

→ パラメーターを合計 30 程度。ミケキャラで言えば沙月翔、立花将など。

もちろん、あなたのキャラクターが中級と上級の間だと思うのなら、合計の上限を 25 にする、と言ったことも可能だ。自由に割り振ってみてほしい。

### 【メンタル】

あなたのメンタルはどれほどのものだろうか？ 強い？ 弱い？ それとも…  
メンタルの値を 1 から 10 の間で、好きなものにしてくれたまえ。もちろん、  
数が大きいほどアイアンハート！ 強靭なメンタルだ！  
高ければ高いほど強靭であり、有利なことが多いだろう。  
一方、低ければ低いほど臆病になり臆することもあるだろう！

### 【ダメージ】

まさかとは思うが、あなたはリングの塔に挑む前に何かダメージや疲れを負っていたりはしないだろうか？ もしそうならば、ダメージを君の思うままに数字を入れておいてほしい。当然だが、チェックが多ければ多いほど、君は不利になる。多少の怪我や疲れなら 1, 2 程度であろう。だが、君もリングの塔に挑む身だ。万全な状態で挑んでほしいね。

もっとも、ダメージを負ってくることで…解放されるものもあるかもしれないが、ね。それはおいおい、君自身で確かめてくれ。

その他の欄については何か君のキャラで思うことがあれば書いてもらって構わないよ！君のキャラをより美しくかたどってくれたまえ！

…以上、出来ただろうか？色々と細かく話をしたが、一番大事なのは君らしさを貫くことだと思う。自由に作ってみてくれたまえ。

そして、重要なことを伝えておこう！よく聞いていてくれたまえ！。

### 【要注意！】

・本作では、相手のボクサーを倒したときにスキルポイントを獲得することができます。パワー、スピード、テクニック、メンタルについては成長をさせることができます。

・また、本作ではある程度の周回プレイを予定しています。

2人目と3人目をかなり強くしています。

一度プレイしてみて、ダメだと思ったらステータスを引き継いで頑張ってみてください！

…特に、下級ボクサーの場合は2人目、3人目には太刀打ちできないと思いません。成長もまた一つの花！是非、繰り返しプレイをしてみてください！

ではでは、困った人達向けにサンプルキャラクターを3人ほど用意した。

いずれも下級、中級、上級ボクサーだ。

どうしてもの時はぜひとも、使ってみてくれたまえ。

名前

藤森 光 (ふじもり ひかり)



<b>パワー</b>	<b>1</b>	<input type="checkbox"/>
	初期値	<b>追加分</b>
<b>スピード</b>	<b>3</b>	<input type="checkbox"/>
	初期値	<b>追加分</b>
<b>テクニック</b>	<b>5</b>	<input type="checkbox"/>
	初期値	<b>追加分</b>
<b>メンタル</b>	<b>4</b>	<input type="checkbox"/>
	初期値	<b>追加分</b>
<b>ダメージ</b>	<b>0</b>	<input type="checkbox"/>
	初期値	<b>追加分</b>
<b>その他</b>	カッコつけの経験のないボクサー。知識という名のテクだけはそこそこ。 サンプルキャラクター① (下級ボクサー)	

名前

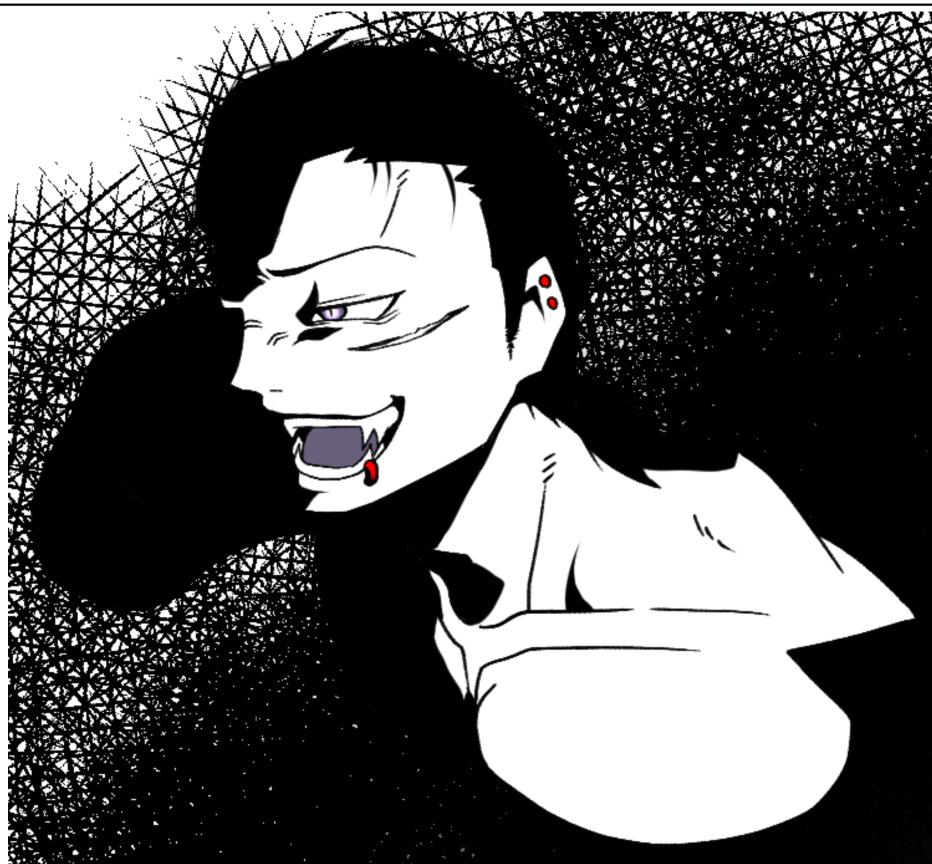
火村 和也 (ひむら かずや)



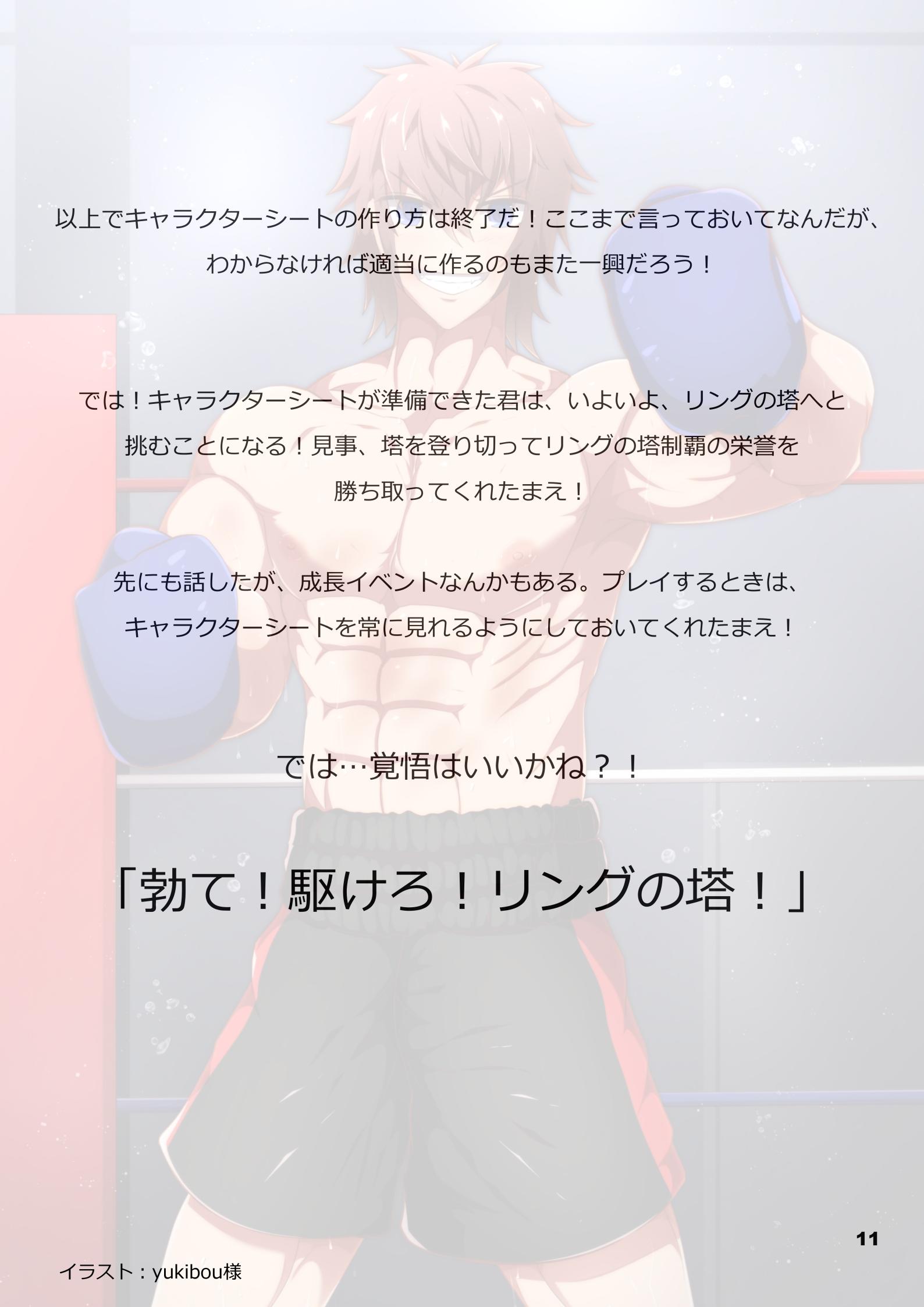
<b>パワー</b>	<b>7</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>スピード</b>	<b>7</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>テクニック</b>	<b>6</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>メンタル</b>	<b>2</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>ダメージ</b>	<b>0</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>その他</b>	ジムに通いだしたアマチュアボクサー。非常にまじめで堅実だが試合の緊張感に弱い。 サンプルボクサー②（中級ボクサー）	

名前

宗田 龍一（そうだりゅういち）



<b>パワー</b>	<b>14</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>スピード</b>	<b>6</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>テクニック</b>	<b>10</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>メンタル</b>	<b>9</b>	<input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>ダメージ</b>	<b>2</b>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<b>初期値</b>	<b>追加分</b>
<b>その他</b>	近隣の不良のトップ。ボクシングを主体に、喧嘩で強くなつた拳はプロレベル。血の気が多く、生傷が絶えないらしい。 サンプルボクサー③（上級ボクサー）	



以上でキャラクターシートの作り方は終了だ！ここまで言っておいてなんだが、  
わからなければ適当に作るのもまた一興だろう！

では！キャラクターシートが準備できた君は、いよいよ、リングの塔へと  
挑むことになる！見事、塔を登り切ってリングの塔制覇の栄誉を  
勝ち取ってくれたまえ！

先にも話したが、成長イベントなんかもある。プレイするときは、  
キャラクターシートを常に見れるようにしておいてくれたまえ！

では…覚悟はいいかね？！

「勃て！駆けろ！リングの塔！」

# 本編へ続く！

・キャラクターシートと筆記用具を片手に  
読んでください♪